

アクティブ・ラーニング

による

協同的な英語授業づくり



多くの準備がなくても出来る **実践事例** の提示!

アクティブ・ラーニング(以下A.L.)の中でも、最も質の高い学びをもたらすのが「**協同(協働)学習**」です。

次期学習指導要領では、教師主導による講義型の授業スタイルから、**学習者同士が協同しながら主体的に深い学びを行う**

A.L.の視点を取り入れた授業スタイルへと転換する方針が打ち出されています。

英語科ではペアやグループを取り入れた授業も見られるものの、伝統的な講義スタイルに慣れ親しんだ教師にとって、A.L.への転換は容易ではありません。形のみ真似て、結果的に授業の質を低下させることも懸念されます。

「学習者同士が関わり合い、高め合う必然性」をいかに組み込むかということが重要となるのです。

このDVDでは、**各地で先駆的に協同授業を取り入れている中・高の先生方の実践例**を紹介。

あまり過度の準備を必要とせず実践可能な学習活動や授業展開をメインに取り上げています。

ぜひ、日々の授業づくりの参考にご活用ください!!



アクティブ・ラーニングとは?

アクティブ・ラーニングとは「教員による一方的な講義形式の教育とは異なり、学習者の能動的な学修への参加を取り入れた教授・学習法の総称」で、「発見学習や問題解決学習、体験学習、調査学習等が含まれるが、教室内のグループ・ディスカッション、ディベート、グループ・ワーク等も有効なアクティブ・ラーニングの方法である」(文部科学省)とされています。

講義型の受動的な授業スタイルからのTake-off!

● E118-1 66min

ジグソー法を用いた
アクティブ・ラーニング

● 授業者 大野 傑
(和歌山大学教育学部附属中学校)

● E118-2 97min

アクティブ・ラーニングで
読みと内容理解を深める

● 授業者 上本 晋之
(大阪府・四條畷市立四條畷中学校)

● E118-3 137min

アクティブ・ラーニングで
Output/表現力を高める

● 授業者 有嶋 宏一(鹿児島県立甲南高等学校)

● E118-4 135min

ディベート的手法を用いた
アクティブ・ラーニング

● 授業者 竹下 厚志(神戸龍谷高等学校)

監修・解説 江利川 春雄 (和歌山大学教育学部・同大学院教育学研究科教授)

専攻は英語教育学、協同学習論、英語教育史。博士(教育学)。「学びの共同体」研究会のスーパーバイザーでもあり、アクティブ・ラーニングや協同学習を核とした授業改善のために全国の学校や研究会などで指導助言に取り組んでいる。

商品番号
E118-S



全4巻 DVD限定セット特価 28,000円 各巻 8,000円+税(送料別)

詳細は裏面へ



商品番号
E118-S

アクティブ・ラーニング

による
協同的な英語授業づくり

● E118-1

66min

ジグソー法を用いた アクティブ・ラーニング

授業者 大野 傑 (和歌山大学教育学部附属中学校)

■アクティブ・ラーニングの概要
(各巻共通)



【授業実践】

- チームビルディング
- ジグソー法を用いた授業実践例
- 授業のバリエーション紹介
- 授業のポイント解説 (監修者との対談)

ここでは、**グループの全員が各自の役割を果たし、力を合わせて問題を解いていく指導・学習法である「ジグソー法」**を用いた長文読解の授業を紹介。訳読と教師の一方的な解説で終始していた授業を、生徒一人ひとりに活躍の場を設けた生徒主体の楽しいものに変えていきます。



● E118-2

アクティブ・ラーニングで 読みと内容理解を深める

授業者 上本 晋之 (大阪府・四條畷市立四條畷西中学校)

■アクティブ・ラーニングの概要
(各巻共通)



【授業実践】

- 帯活動
- カードやシートを使った復習
- 本文関連の活動
- 授業のポイント解説 (監修者との対談)

第2巻では、授業受けるための意識付けとして行う帯活動と、英文の中身をどう味合うのか、どのようなことが背景にあるのかを**皆でシェアしながら理解を深めていくことをねらいとした読み取り問題**を用いた長文読解の授業を紹介しています。



主体的・対話的に協働して深く考え、**表現する力**を身につけよう！

● E118-3

137min

アクティブ・ラーニングで Output/表現力を高める

授業者 有嶋 宏一 (鹿児島県立甲南高等学校)

■アクティブ・ラーニングの概要
(各巻共通)

【授業実践】

- [Warmer1] Picture Description

- [Warmer2] Matching
- [Warmer3] iTalk
- [Comprehension] Story Guessing
- [Comprehension] Fact Questions
- [Output] Retelling

- イカソーメン (グループで各自の持つセンテンスの順番を考える)
- [+1] Opinion Gap
- 授業のポイント解説 (監修者との対談)



生徒たちが学習したことを実際に使って話す、**アウトプットできることをねらいとした授業展開**を紹介。ペアワークやグループワークを多く用いて、ウォームアップから Retelling を入れた内容理解や意見交換をする活動へと進めています。

● E118-4

135min

ディベート的手法を用いた アクティブ・ラーニング

授業者 竹下 厚志 (神戸龍谷高等学校)

■アクティブ・ラーニングの概要
(各巻共通)

【授業実践】

- 導入: My hometown
- cool Japan
- School Education in Japan
- 授業のポイント解説 (監修者との対談)

第4巻では、**多面的・批判的思考力、およびコミュニケーション能力 (特にスピーキング力)**の育成を目標とした、ディベート的手法を用いた授業展開を紹介しています。

